

七高SSH通信

H31・3・12
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成30年度 第17号

自然科学研究Ⅰ（第1学年理数科）

「電気」（1月22日）

電気について学んだユニットの発表会を行いました。これは、フランクリンモーターの回転速度を決める要因について、各班が取り組んだ探究活動の結果をパワーポイントのスライドにまとめ、それを発表したものです。各班とも、条件を設定し、それをもとに工夫した発表を行いました。



「北陸の雷」（2月5日）

富山県富山市にある、北陸電力(株)雷センターにて、所長の杉本さんによる「雷とは何かー北陸の雷の特徴」および「雷による社会的影響」の講義の受講と、模擬雷実験・雷観測設備の見学をしました。生徒たちは休憩時間や講義後にも、熱心に質問をしていました。

感想

- 夏と冬の雷の違いや、雷の被害などについて学べた。月によって雷の数や分布の差がとても激しいことに驚いた。
- 雷について何も考えたことがありませんでしたが、雷が起こる原理を知り、とても興味が湧きました。自然のことも科学で解明できるのが面白かったです。
- 雷の危険がよく分かったし、雷の仕組みや通り方、地域や季節による分布など、雷についてたくさんを知り、もっと興味が湧きました。



金沢医科大学研修

2月23日（土）、2年生の医療系志望者を対象に金沢医科大学研修を行いました。金沢医科大学にて、「再生医療がもたらす未来」についての講義を聞いた後、学内施設を見学し、最後はシミュレーターを用いて、腹部超音波検査、上部消化管内視鏡検査の医療技術体験をしました。

金沢医科大学の最先端の医療に触れ、今後の医療の発展に対する期待が高まるとともに、自分たちの進路について考えることができた貴重な1日となりました。



○講座はとても興味深かった。脂肪の細胞が他の細胞に生まれ変われるということを知り、すごいと思った。将来の医療はもっと進歩すると思うので、自分も医療に携わりたいと思った。

○体験を通して、医療への関心をより高めることができました。特に印象に残っていることは、実際の実験器具を使ったことです。その職に就かなければできないようなことをこの研修でできたということがとてもうれしかったです。

○講義の時にお話してくださった内容は、生物の授業で習ったことが多かったため、今の授業が将来に役立つと考えるとさらにモチベーションが上がり、貴重な体験ができてよかったです。
○現在の再生医療について詳しく知れてよかった。胃カメラなどの体験をすることで医療を身近に感じることができた。再生医療への興味が高まった。

～生徒の感想～

